

避難所での感染症予防「早期発見・早期治療」

いつもと違う症状があったら、周りの人に知らせましょう。



いつもと違う環境で、体調を崩しやすくなります。熱がある、咳がでる、嘔吐、下痢等の症状があるときは、周りの人に相談しましょう。

健康チェック



感染症が発生していないか、体調不良者の発生日時、症状を把握し、拡大防止に努めましょう。

咳エチケット



咳や鼻水の症状があう人は、マスクを着用しましょう。周りの人にかからないようにしましょう。

施設の清掃・消毒



ドアノブ、手すり等多くの人の手指が触れる部分を定期的に消毒しましょう。

手洗い・消毒



トイレの後、食事の前、調理の前、手洗い、手指の消毒をしましょう。



症状のある方への対応



- ・熱や咳、くしゃみの症状がある人を介護する人もマスクを着用しましょう。
- ・嘔吐や下痢の症状がある人は、症状のない人とトイレを別にしましょう。
- ・嘔吐や下痢の症状がある人が脱水症状をおこしたり、吐物を詰まらせないように気をつけましょう。
- ・同じ症状の人は、専用の部屋で管理することを検討しましょう。
- ・避難所で対応が難しいときは、行政や医療機関に相談しましょう。